

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3

2024-25年度
第53回
ロータリー研究会

国際ロータリー ゾーン1A.2 &3



第53回 ロータリー研究会

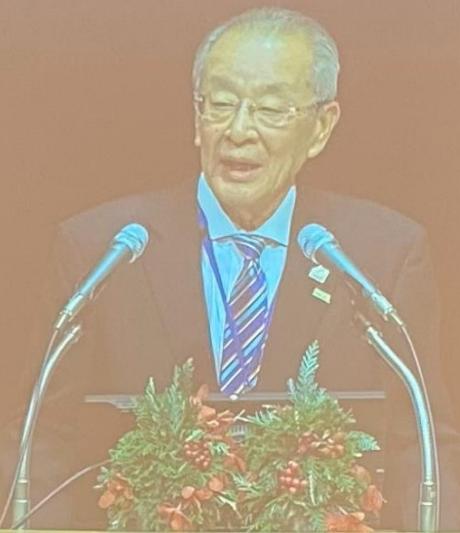


ロータリー研究会 In パシフィコ横浜

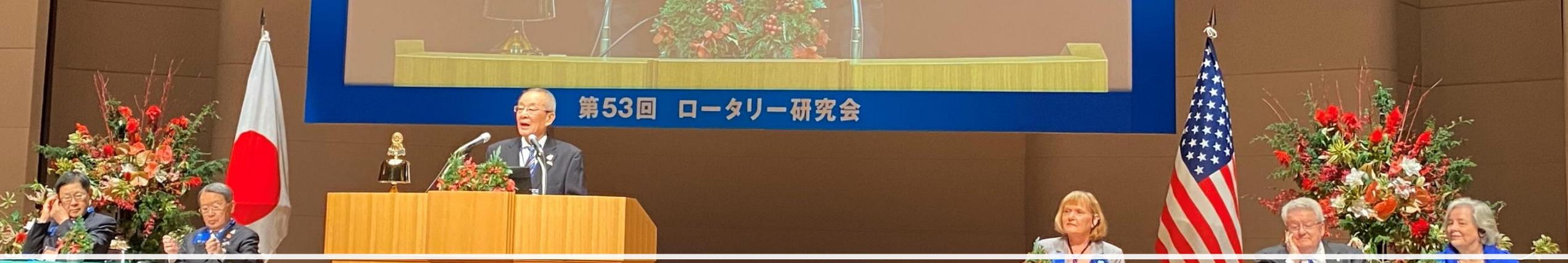


2024.12.13~14

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



第53回 ロータリー研究会



実行委員長 三浦 真一(東京八王子西) 開会あいさつ



水野功 RI理事 点鐘・挨拶





RI会長指名委員会報告



RI会長指名委員会委員
辰野克彦(東京西)

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3

2024-2025年度 RI会長 テーマ
「THE MAGIC OF ROTARY」 ~ロータリーのマジック~



テーマカラーのオレンジは変化を、ブルーは知性や信頼を表す。
この組み合わせは、自分自身を変え、世界を変えながら
共に前進したいという熱い思いを表している。

2024-25年度
国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック

第53回 ロータリー研究会

RI理事会現況報告



Important keywords



Continuity
継続性

DEI

Regional
Adaptability
地域適応力

Grow
Rotary

Belonging
帰属意識

Club
Experience
クラブでの経験

Action Plan
Champion
3-year goals

第53回 ロータリー研究会



3-Year Rolling Goals



www.japanrotary.club

1. 2024年7月1日から、ゾーン、地区、およびクラブに対する
3年間の目標とローリングターゲット（年度ごとに見直す）プランを実施。

2. **Rotary Club Central**をマルチイヤーターゲットダッシュボード
(複数年目標一覧表示)として刷新し、組織的に目標を共有する。

※2024年10月21日、クラブセントラルは「3年間の目標」を入力できるよう更新されました。
6つの重要項目について目標達成がなされた場合には、クラブは「クラブ優秀賞」を獲得できます。

3. 上記をサポートするためのリソースと学習プログラムを開発。
4. プログラムの評価を2027年から2028年にかけて行う

第53回 ロータリー研究会



10年間のアジアの会員推移

年代	中央 東南アジア	フィリピン	タイ	日本	韓国	台湾	インド	南アジア	合計
2014	9,429	21,235	7,595	86,463	56,759	29,415	119,539	12,844	343,279
2015	10,392	22,309	8,016	86,997	60,210	32,514	131,664	14,000	366,102
2016	10,465	22,932	8,017	87,199	59,779	32,186	135,176	15,309	371,063
2017	11,008	24,057	8,040	87,467	59,884	33,463	138,989	17,953	380,861
2018	10,953	24,833	7,682	87,684	61,416	32,626	139,641	18,048	382,883
2019	11,460	24,446	7,611	87,338	60,742	32,317	145,756	17,993	387,663
2020	11,650	25,285	7,458	85,096	60,225	32,080	148,381	19,377	389,552
2021	12,416	25,546	7,550	83,336	61,504	32,658	156,406	21,366	400,782
2022	12,618	26,338	7,428	82,276	63,858	33,083	165,177	22,808	413,586
2023	12,176	27,352	7,347	82,097	62,745	33,752	164,098	22,528	412,095



2021年度～2023年度にかけて急成長を遂げている
(フィリピン・韓国・インド)



第53回 ロータリー研究会



2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



水野功国際ロータリー理事主催

日本人親善朝食会

～国際ロータリーのリーダーと接するひととき～

2025年6月22日(日) 7:00~9:00



Enjoy Rotary ! カルガリーで絆を深めよう !

convention.rotary.org



会場:ハイアット・リージェンシー・ホテル
インペリアル・ボールルーム



カルガリー国際大会会場:

本会議:スコシアバンクサドーム
(スタンピード・パーク内)

先着順 300名まで
登録料 10,000円



水野RI理事

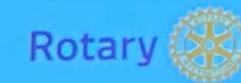


ステファニーRI会長



お揃いのカルガリーハットをかぶって
「TEAM JAPAN」大いに盛り上がりましょう !

カルガリー国際大会



ロータリーの
マジックが
いっぱい

2025年6月21日～25日 カルガリー(カナダ)



皆様にカルガリーでお会いできることを楽しみにしております !
国際ロータリー理事 水野 功

基調講演 I

「THE MAGIC OF ROTARY」

RI 会長 ステファニーA.アーチック
(マクマリーRC)



第53回 ロータリー研究会



2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



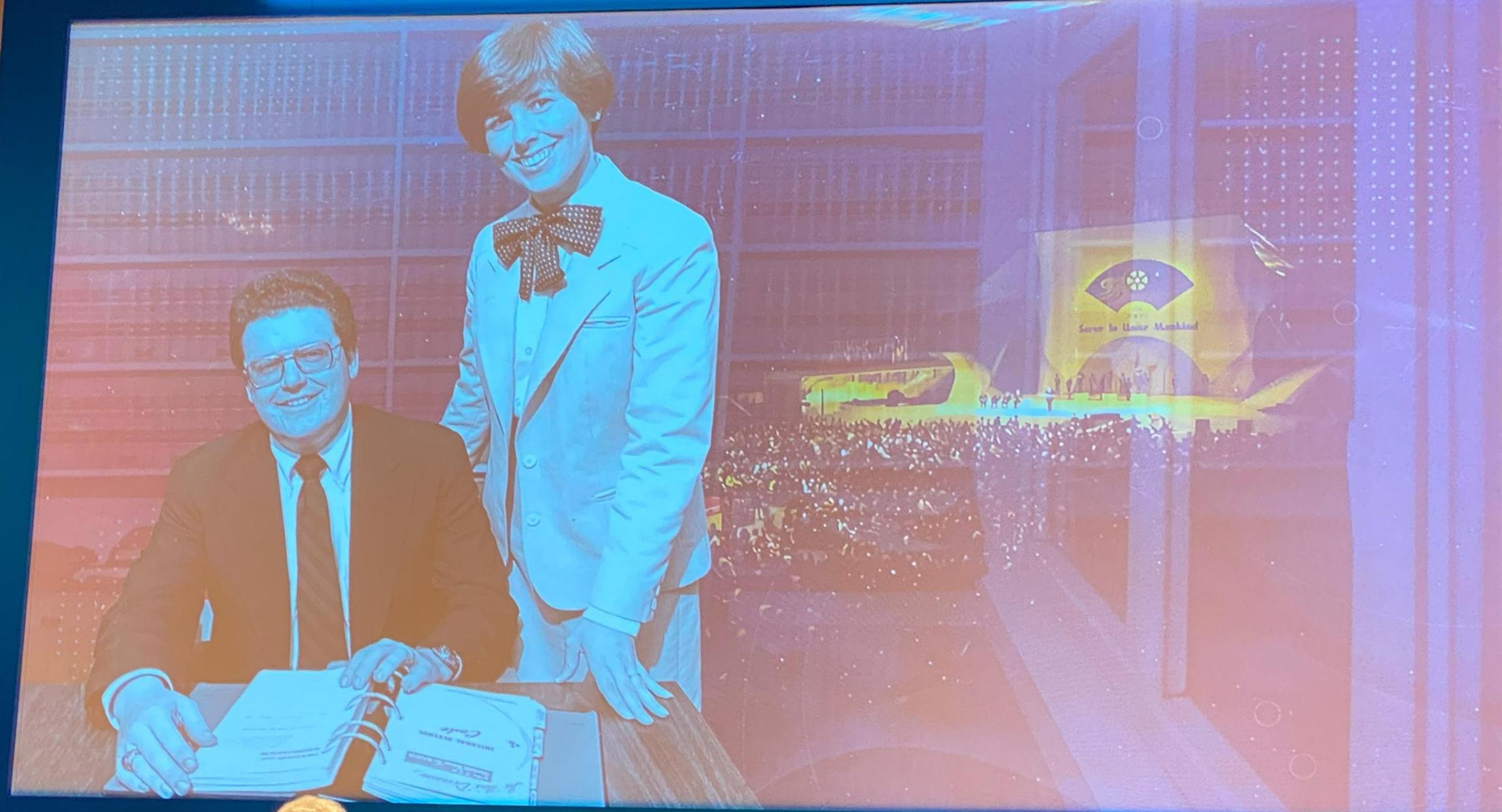
第53回 ロータリー研究会



基調講演Ⅱ

「THE MAGIC
OF ROTARY
FOUNDATION」

TRF管理委員長
マーク・D・マロニー



第53回 ロータリー研究会



2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



第53回 ロータリー研究会

特別メッセージ 1.日本の平和構築における課題と役割 前内閣総理大臣 岸田文雄

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



2.国連から見た平和構築 国際連合事務次長 中満 泉

世界の協力財団



第53回 ロータリー研究会



各種報告 ロータリー日本財団報告 代理 副理事長 三木明(姫路)

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



ロータリー米山
記念奨学会報告

理事長

若林 紀男
(大阪東)

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



国際ロータリー
日本青少年交
換多地区合同
機構
(RIJYEM)

報告

理事長 上山昭治
(東京武蔵野中央)

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



ロータリー
平和センター

報告

ホストエリア
コーディネーター

宮崎陽市郎
(東京三鷹)





第53回 ロータリー研究会



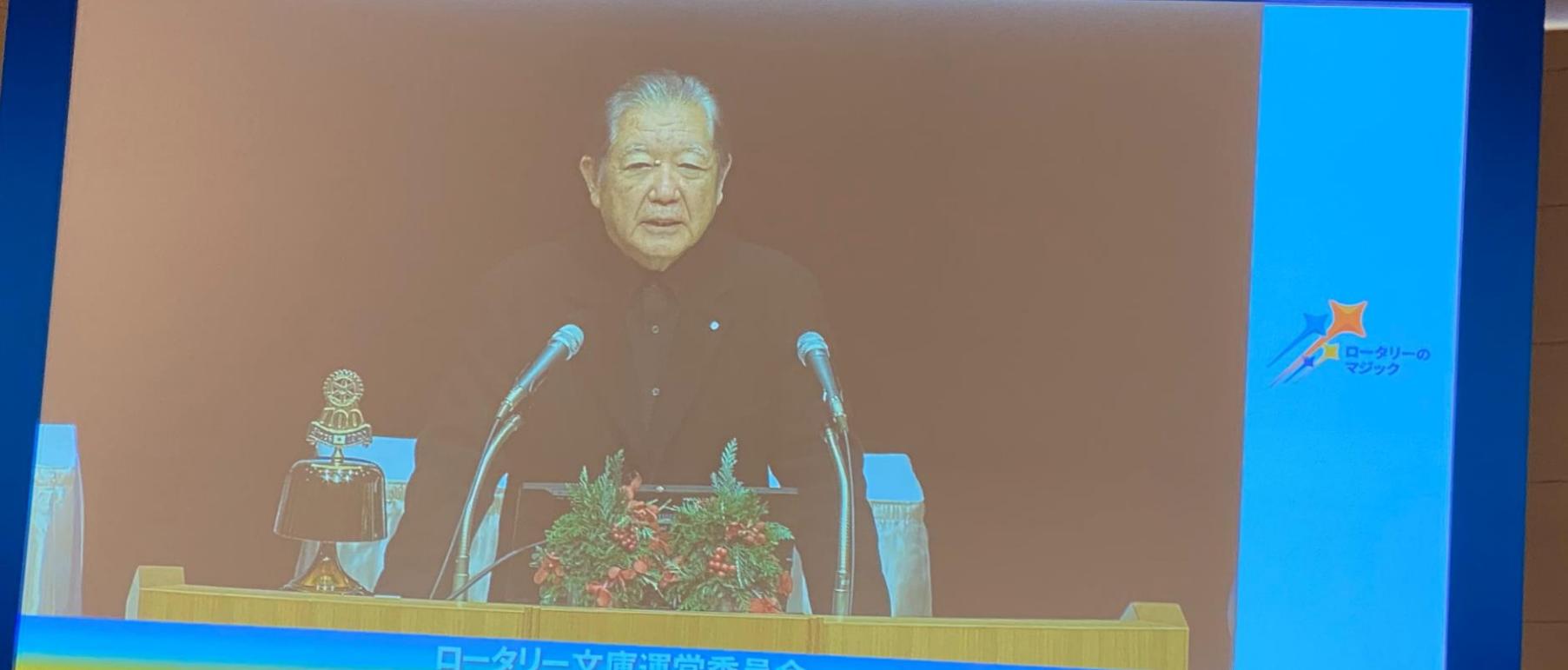
ロータリーの友
委員会

報告

委員長

高野孫左衛門
(甲府)

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



ロータリー
文庫
運営委員会

報告

委員長

野生司 義光
(東京小石川)



第3回 ロータリー研究会



米山梅吉
記念館

報告

理事長

松村友吉
(焼津)

【第1セッション】

未来への投資～より大きなインパクトをもたらす



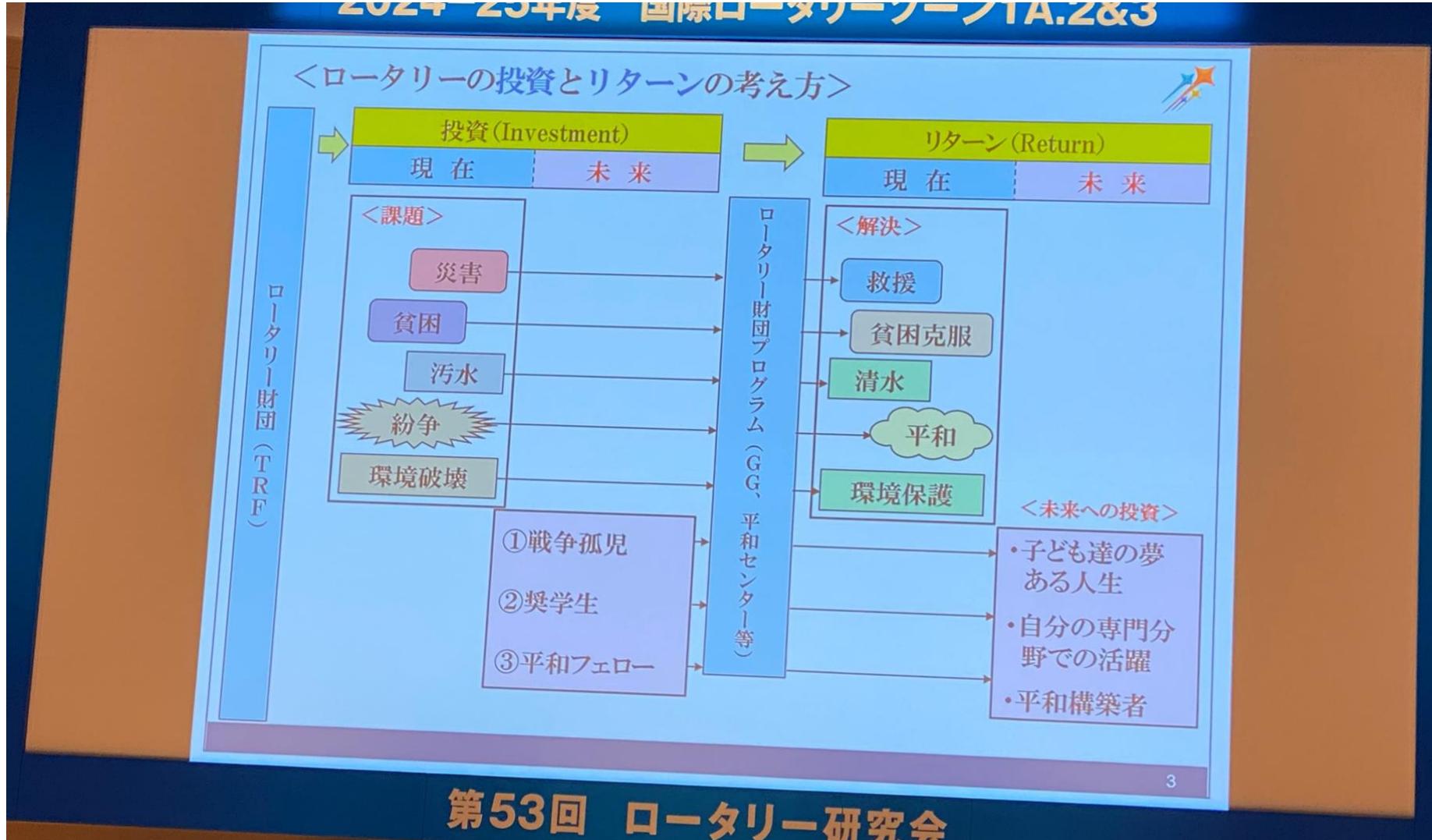
モデレーター

ロータリー財団
地域コーディ
ネーター
(RRFC)

第1地域RRFC

飯村慎一
(宇都宮90)

第一部 財団補助金プログラムの未来への投資



2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



第一部 一財団補助金プログラムの未来への投資一

ウクライナへの補助金プログラム活動～戦争孤児へ希望の光を～

ファシリテーター 第2820地区ロータリー財団統括委員長 新井 和雄 (下館)

パネリスト	第2510地区2024-25年度 地区ガバナー	出村 知佳子 (札幌北)
	第2820地区水戸好文RC会長	川上 美智子 (水戸好文)
	第2680地区ローターアクト元地区代表	阪本 諸子 (神戸須磨RAC)
	第2820地区つくば学園RAC会長	中島 雅絵 (つくば学園RAC)

ウクライナへの補助金プログラム活動～戦争孤児へ希望の光を～



2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3

国際ロータリーZone 1A, 2 & 3

ロータリー研究会

2024年12月14日

第53回 ロータリー研究会

第2510地区2024-25年度
出村知佳

第2510地区2024-25年度
出村知佳

川上 美知 第2820地区水戸好

川上 美知 第2820地区水戸好

阪本
第2680地区口一

阪本
第2680地区口一

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3

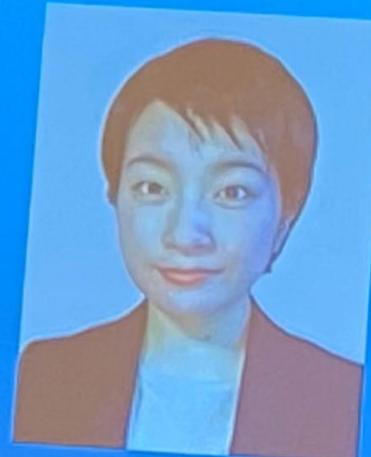
本日のパネリスト



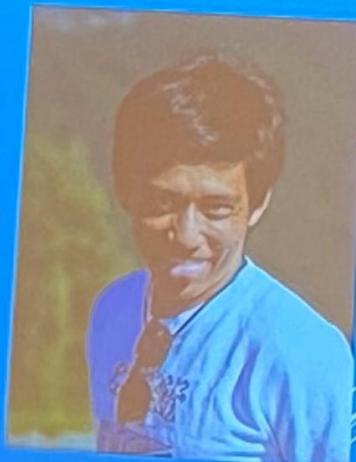
出村知佳子
ガバナー
2510地区
札幌北RC



川上美智子
前地区青少年奉仕委員長
2820地区
水戸好文RC



阪本渚子
元ローターアクト地区代表
2680地区
神戸須磨RAC



中島雅祐
ローターアクトクラブ会長
2820地区
つくば学園RAC

本日のアジェンダ

1. ウクライナだけでなく60を超える国や地域が武力紛争中
～なぜ戦争ははじまるのか～
2. これまでの支援をふり返り、これから支援を考える
～ロータリーはどのような支援をすべきか～
3. 今、2232地区(ウクライナ)から求められている支援
～ロータリーに求められる平和構築活動とは～

① 侵攻開始直後の緊急支援 生活物資を配給し国内避難民の命を救う



D2232 ラキフRC & D2820 Joint Project
ロータリーボランティアセンター
(生活物資配給所)

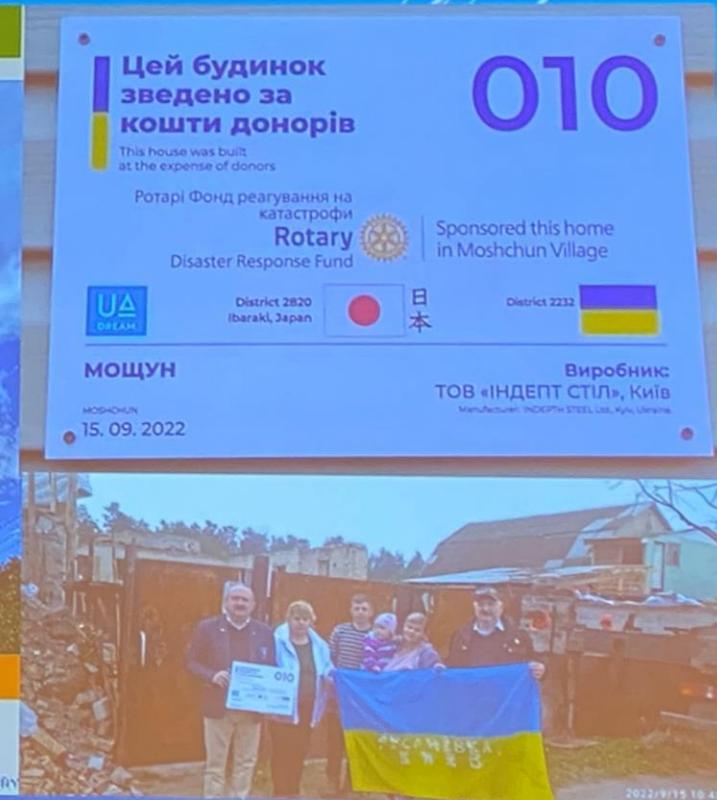
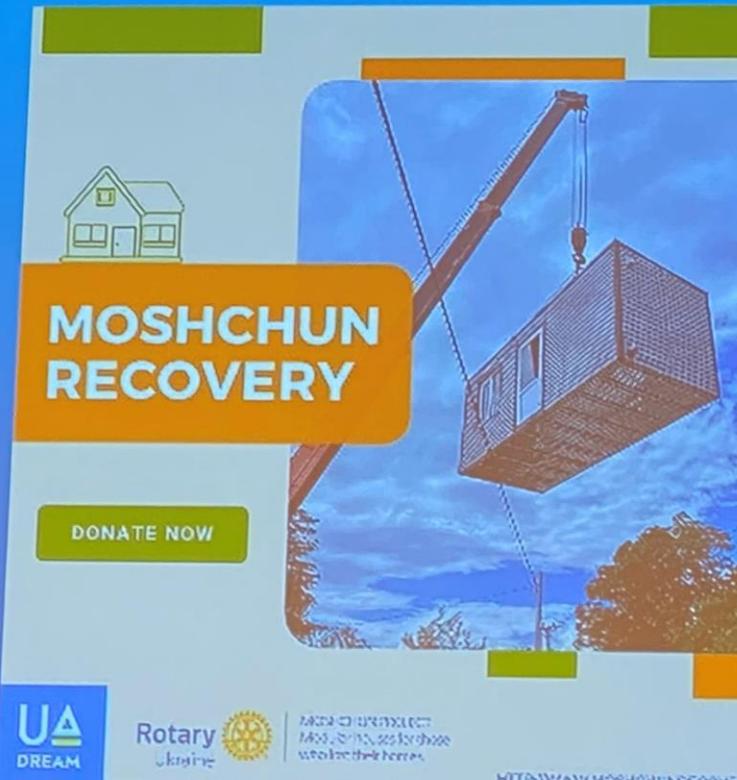
2820地区は
子どものための援助を
担当しています



RC Rakhiv が運営している生活物資配給所

第53回 ロータリー研究会

② 災害救援補助金を活用した特殊車両・仮設住宅支援



2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



第53回 ロータリー研究会

2232地区（ウクライナ）からの支援要請は “未来への投資” 子どもたちに希望を！

District Grant
DG2561875 (実施中)



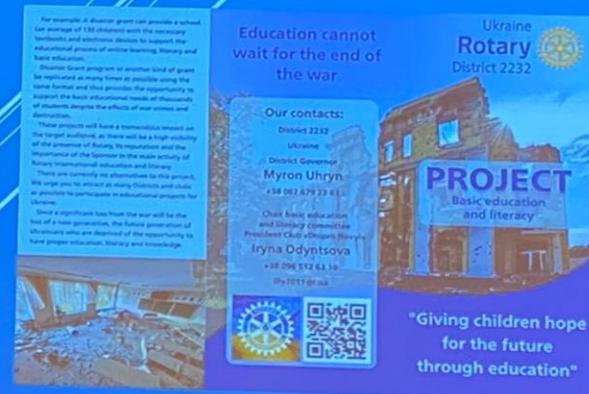
RC Lutsk Volyn Pride

Global Grant
GG2460220 (承認待ち)



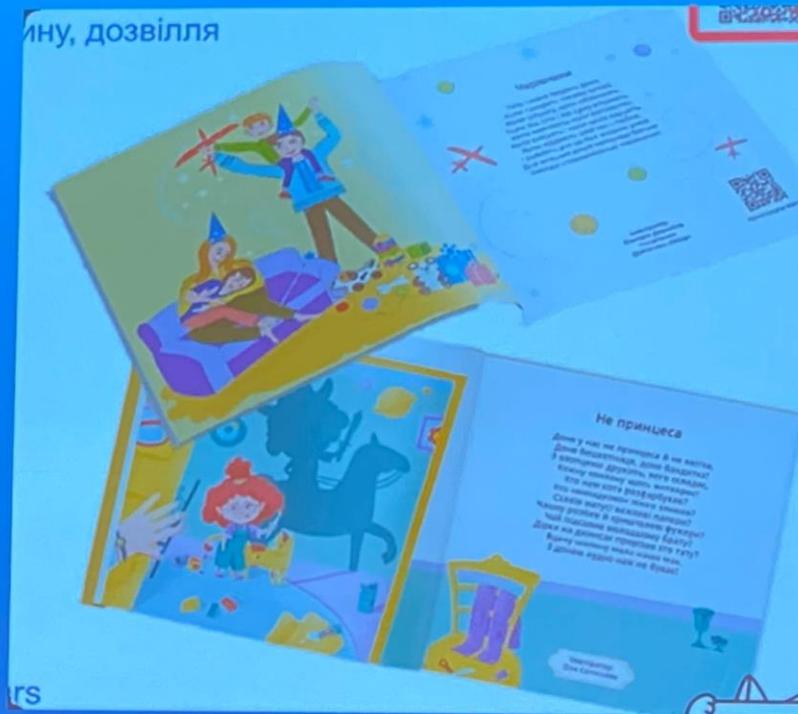
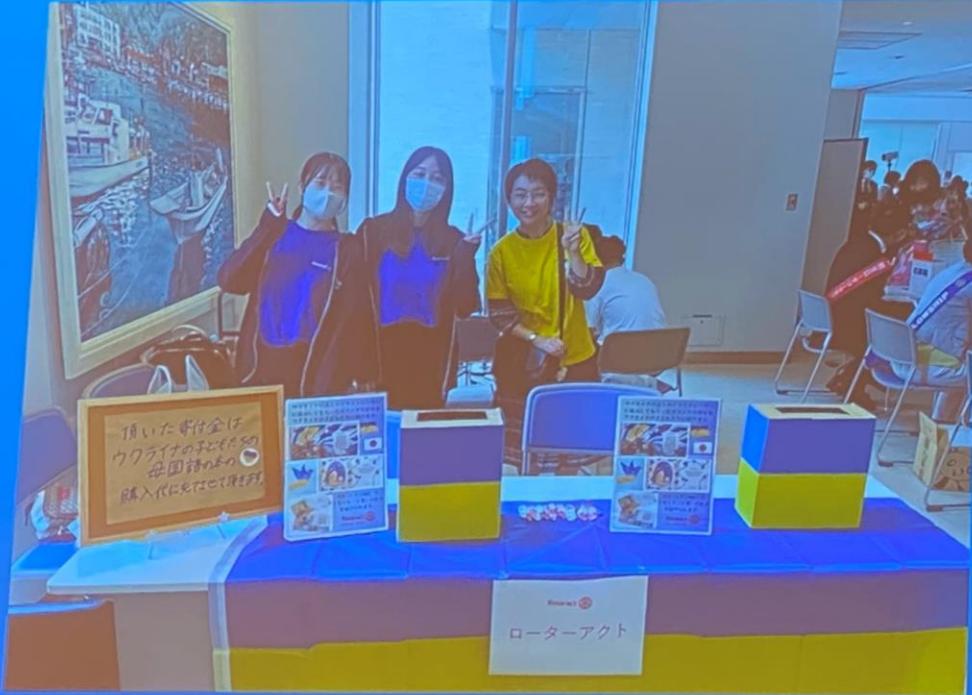
RC Cherkasy

Disaster Response Grant
(計画中)



District 2820 & 2232

キーウRACと2680地区RACの絵本プロジェクト



母国語に親しむ機会が減った子供たちにウクライナ語の絵本を届けます！

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3

2820地区とRC Lutsk Volyn Prideのリーダーシップスクール



戦争孤児を保護し教育や職業訓練の機会を与えていきます！

第53回 ロータリー研究会

2024–25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3

スクール参加者たちがインターラクトクラブを創設



スクールに4回参加したダリナは創立会長に就任しました

第53回 ロータリー研究会

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3

OUR COMMON FUTURE
未来への投資



第53回 ロータリー研究会

第二部 世界で活躍する財団学友の報告

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3

ー世界で活躍する財団学友の報告ー



宮崎 彩 様

- ・スポンサークラブ：藤沢RC
- ・2012-13年度 ロータリー財団国際親善奨学生としてイギリスのヨーク大学へ留学
- ・東京大学卒業後、博士号（国際貢献）取得（2022年）。
- ・ユネスコ（UNESCO）：
 - ・世界遺産センターJPO（パリ）
 - ・ペルー事務所 有形文化遺産担当官
 - ・カンボジア事務所 国際コンサルタント

○現在 東京大学 特任准教授（教養教育高度化機構）

2012-2013年度
国際親善奨学生

イギリス

宮崎 彩



2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



Rotary
Zones 1A, 2&3

宮崎 彩 2012-13年度国際親善金奨学生

第53回 ロータリー研究会



2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3

—平和構築するロータリー平和センターの取り組み—

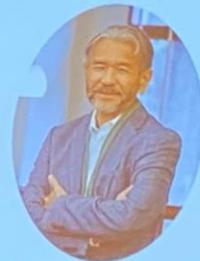


ファシリテーター ロータリー平和センター・ホストエリアコーディネーター 宮崎 陽市郎 (東京三鷹)

パネリスト 国際基督教大学 教養学部 教授 ロータリー平和センター長 新垣 修様

ロータリー平和フェロー 第22期生 ネイサン トーマス

新垣 修様



- ・ヴィクトリア大学 (Ph.D) の学位取得 (2003年)
- ・ハーバード大学ロースクール客員研究員
- ・国連難民高等弁務官事務所の法務官補
- ・現在、ICU教授、ロータリー平和センター長

ネイサン トーマス (Nathan Thomas) 様



- ・米国ノースカロライナ州生まれ
- ・米国陸軍士官学校 (ウェストポイント: West Point) 卒
- ・欧州のNATO訓練センターを始め、各国へ陸軍将校として従事。その後、軍事力の明らかな限界を認識し、退役。
- ・平和フェローを目指し、ICUへ入学。
- ・ICUを選択したのは、新垣教授の下で学びたいという理由。

第3部

— 平和構築する
ロータリー平和センターの取り組み —

ファシリテーター

ロータリー平和センターホストエリアコーディネーター

宮崎 陽市郎



Zones 1A, 2&3



第53回 ロータリー研究会



ロータリー平和センター
ホストエリアコーディネーター
宮崎 陽市郎



国際基督教大学
ロータリー平和センター長
教授
新垣 修



ロータリーフェロー第22期
ナナサエル トーマス

【第2セッション】Action Planの推進

～クラブ活性化と新クラブ結成～



第一部 アクションプランの概要と取り組み事例・今後の取り組み方法



a. ポータルサイトを使っての説明

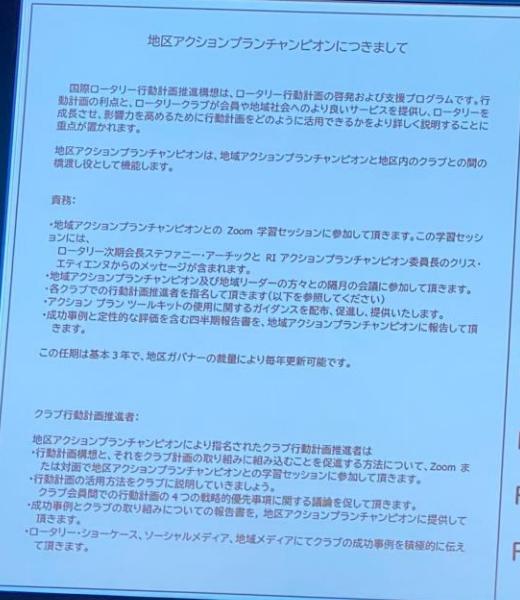
第2地域行動計画推進リーダー

桑澤一郎(桑野)



b.取組み発表

2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



第53回 ロータリー研究会



概要説明

第3地域APC 硯川昭一(熊本江南)

i. 第2520地区取組事例

第2520地区APC 森川昭正(仙台宮城野)



RAC	行動計画推進リーダー	現会員数	目標会員数
熊本南	○	7	+4
熊本火の国	○	8	—
熊本城東	○	6	+2
熊本東南	○	14	—
熊本グリーン	○	2	—
人吉中央	○	6	—
八代	○	12	—
津久見	○	9	—
大分	○	8	—
別府	○	12	—
日田中央	○	13	—
大分中央	○	18	25
別府北	○	6	—

第53回 ロータリー研究会



C.APC現況報告 第1地域APC 菅原裕典(仙台泉)



i. クラブAPC
選任状況

ii. MyRotary
登録状況

iii. 少数クラブ
へのサポートを
どうするか

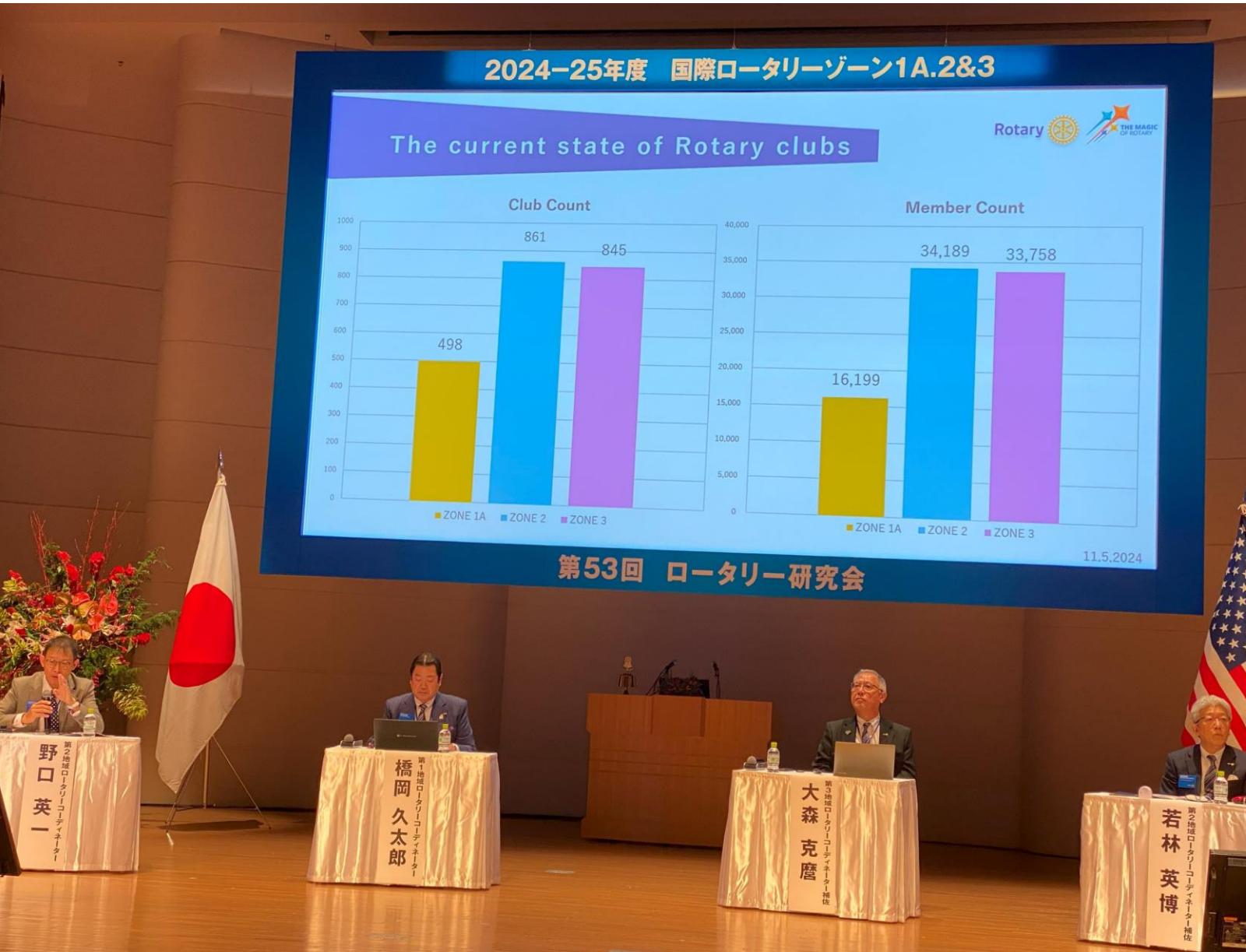


第二部

アクションプランを取り入れ、変革したクラブの実践例発表



a.ゾーン1A, 2 & 3のメンバー数の報告



第2地域ロータリー
コーディネーター
野口栄一(甲府)



Japan as a whole

Club Count → 2,195

Member Count → 83,901

RAC Club Count → 288

RAC Member Count → 2,770

11.5.2024

第53回 ロータリー研究会

橋岡 久太郎

第1地域ロータリーコーディネーター

大森 克磨

第3地域ロータリーコーディネーター

若林 英

第2地域ロータリーコーディネーター



2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3

純増

150!?



第53回 ロータリー研究会





第53回 ロータリー研究会

4

ちなみに5月末時点

220名 純増でした

退会防止（特に12月と6月）
も重要です

20

第53回 ロータリー研究会



けんかしない



25

第53回 ロータリー研究会

悪口を言わない



26

第53回 ロータリー研究会

2023-24年度 表彰および実績報告
『ロータリーカード・クラブカード部門 ベスト地区賞』

第1地域	1位	2 7 9 0	8,5 6 2 万円
	2位	2 7 7 0	3,1 4 9 万円
	3位	2 5 1 0	2,0 8 0 万円
第2地域	1位	2 7 5 0	1 9,4 9 7 万円
	2位	2 7 6 0	1 4,4 6 6 万円
	3位	2 6 3 0	3,8 6 7 万円
第3地域	1位	2 6 6 0	9,5 1 3 万円
	2位	2 6 5 0	5,6 4 8 万円
	3位	2 6 8 0	3,5 3 4 万円

第53回 ロータリー研究会



【第3セッション】

ロータリーのDEI+Bについての本音トーク



2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3

オープニング

パネリストの体験

- 1.多様性を感じた瞬間
- 2.公平性を実感した経験
- 3.インクルージョンを感じた経験



第53回 ロータリー研究会



花田 勝彦



シユードルクロエまいこ



三村 彰吾



本音トーク

ロータリー活動 や 地域社会 における DEI の「重要性」

1. DEIの不足
2. DEIの欠如
3. DEIの欠如の影響



2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3

帰属意識 『+B』

1. 帰属意識の重要性
2. DEI+B の 未来

第53回 ロータリー研究会

出村

第53回 ロータリー研究会

花田 勝彦

第2670地区 2024-25年度ガバナー

三村 彰吾

第2580地区 東京ワセダRAC

シードルクロエmaiこ

第2729地区 2024-25年度ガバナー

三村 彰吾

「DEI+B」の大切さ

クロージング

自分の中の「DEI+B」

次世代へつなぐ

第53回 ロータリー研究会

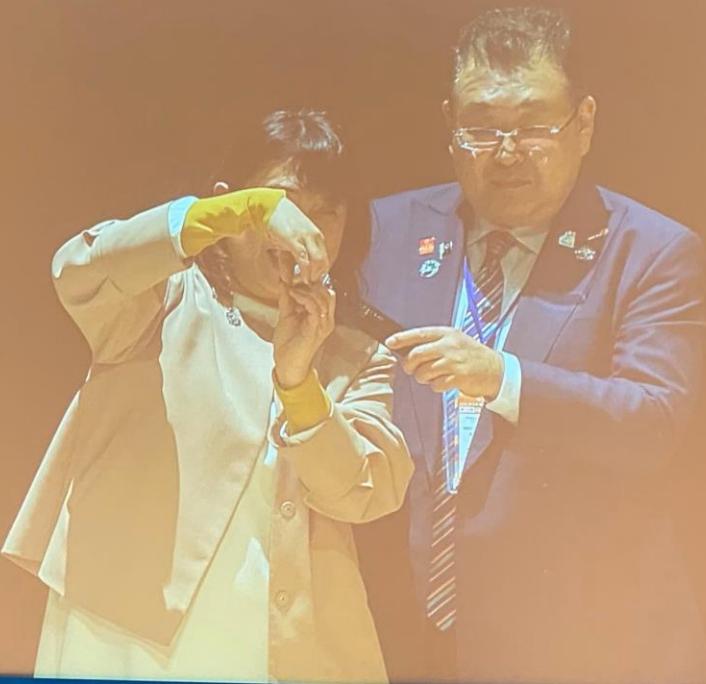


花田 勝彦	第25580地区東京ワセタRAC 2024-25年度ブナ
----------	---------------------------------

シードルクリエイティ	第25580地区東京ワセタRAC 2024-25年度ブナ
------------	---------------------------------



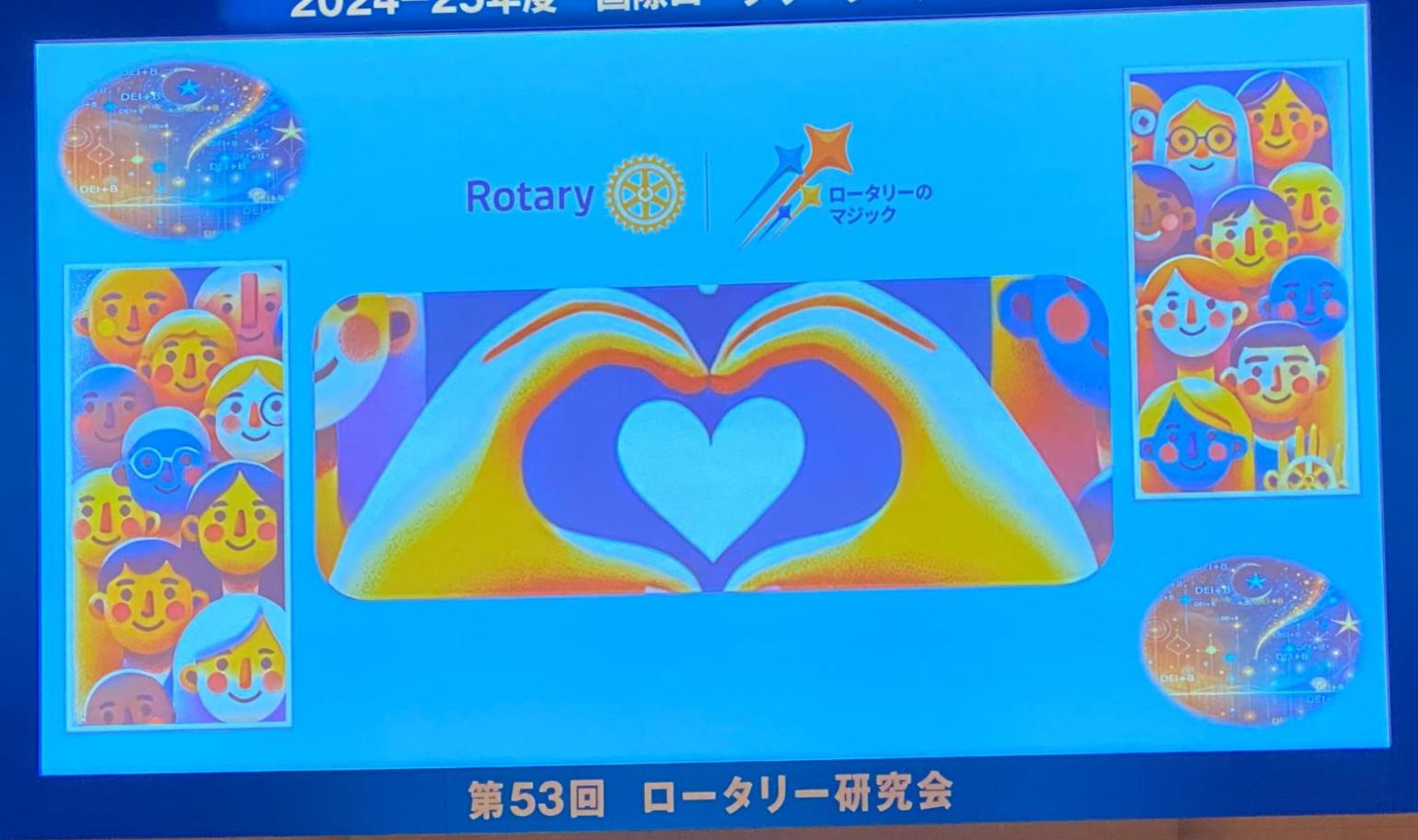
2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



第53回 ロータリー研究会



第2580地区東京ワ
シュードルクロエ



第53回 ロータリー研究会



DEI+B
THANK YOU
WITH HEART AND MIND
PRESIDENT'S MESSAGE
THE MAGIC OF ROTARY

With heart and mind

To adapt, as laid out in Rotary's Action Plan, we must occasionally step out of our comfort zone and try something new. Here are two examples of clubs that adapted—one with heart and one through critical thinking and strategy.

The Rotary Club of Chandigarh Mid Town, India, led with heart earlier this year. To engage members and grow membership, Club President Nitin Kapoor personally called every former member of the club and invited them to a gathering billed as an alumni meetup. Eight former members attended, and the results were stupendous. The visitors had a chance to connect once more—not only with current members but with the sense of camaraderie and belonging that membership gave them. By the end of the evening, the club welcomed six of the former members back into the Rotary family.

for musicians, a cause-based club that mentors professionals, and a club for college students. These satellite clubs are part of a five-year plan the Seoul-Hansoo club implemented to increase membership through innovation.

What's the secret to founding and maintaining so many satellite clubs? Membership between Seoul-Hansoo and its satellite clubs is fluid and synergistic. Many members of the satellite clubs attend the sponsor club's meetings. And many of the sponsor club's members participate in the satellite clubs.

Additionally, the focus of each satellite club is no accident. Each one appeals to different interests of people in the sponsor club and in the community, attracting existing and potential members. This is an excellent strategy to both retain and attract members because it offers flexibility. If someone is interested in joining but they can't make it to the sponsor club's

第53回 ロータリー研究会



「THE MAGIC OF ROTARY」ストーリー



第2地域ロータリー公共
イメージコーディネー
ター(RPIC)

神野正博(七尾)

一般社団法人口ータリー
の友事務所
理事・編集長

野崎恭子



講 話

【第3セッション】

「ロータリーのマジックについて」

イアン・マッケイ

駐日カナダ特命全権大使
兼 インド太平洋地域担当特使



Rotary
Zones 1A, 2&3



第5回 ロータリー研究会



講話

ロータリーの
マジックにつ
いて

発表



駐日カナダ特命全
権大使兼インド太
平洋地域担当特使

イアン・マッケイ

【第4セッション】 ポリオ根絶に向けて ~ポリオデーイベント~



講演

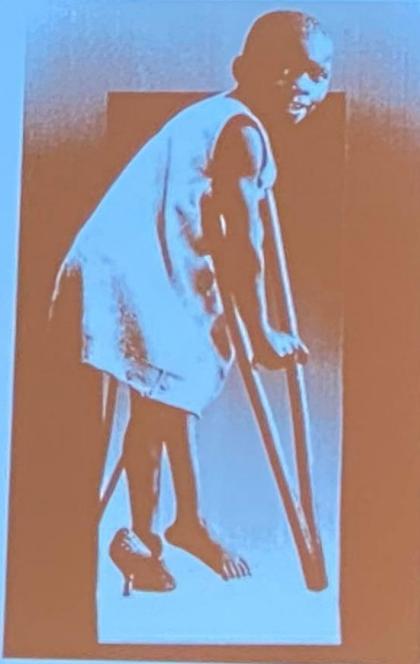
ポリオ根絶への道
これまで、これから

Rotary Polio
Eradication
Ambassador

尾身茂

World Health Assembly Resolution: WHA41.28

...global eradication of
poliomyelitis by the
year 2000...



In ways which strengthen
national immunization programmes and
health infrastructure.

1988年

根絶に向けての3戦略



- ① 定期予防接種
(一歳未満)



- ② 特別予防接種週間
(過去の予防接種歴にかかわらず
5歳以下の小児全員)

世界ポリオデー 事例発表

第1地域 「世界ポリオデー2820」 第2820地区2024-2025年度地区ガバナー 大高司郎(高萩)



2024-25年度 国際ロータリーゾーン1A.2&3



第53回 ロータリー研修会



オープンフォーラム





講評 RI会長 ステファニーA.アーチック(マクマリーRC)





2024年11月9日、10日 第2510地区 地区大会 滝澤 功治 RI会長代理 (D2680) を迎え終了いたしました



登録総数 1,194名
御協力ありがとうございました。